

北海道雪氷ニューズレター

No.31 2008年11月14日発行

(社)日本雪氷学会北海道支部

—— 内 容 ——

1. 11/18 「土木の日」記念講演会 ～情報技術を活用した冬期路面・観光情報提供～
2. 11/27 公開シンポジウム「あなた自身を守る、吹雪からのサバイバル」
3. 12/ 6 平成20年度(社)日本雪氷学会 北海道支部 地域講演会

1. 「土木の日」記念講演会 ～情報技術を活用した冬期路面・観光情報提供～

1. 開催日・場所

開催日：平成20年11月18日(火) 13:30～17:00

場 所：ホテルポールスター札幌 2階「セレナード」(札幌市中央区北4条西6丁目)

主 催：社団法人 土木学会 北海道支部

共 催：社団法人 日本雪氷学会 北海道支部

詳細はHP(http://www.jsce.or.jp/branch/hokkaido/_contents/active/h20/081015/index.htm)をご覧ください。

2. 参加費・定員

参加費：無料

定 員：150名(事前申込み。応募者多数の場合は、ご入場できない場合もありますので、ご了承ください。)

3. 申込み方法

Faxまたはe-mailで、「講演会に参加します」と明記し、お名前、お勤め先、ご住所、お電話番号等をご記入の上、下記申込み先までお申込み願います。

<お申し込み先>

(社)土木学会北海道支部

〒060-0061 札幌市中央区南1条西2丁目 南一条Kビル8階

TEL:011-261-7742 FAX:011-251-7038

e-mail: hjsce@olive.ocn.ne.jp

2. 公開シンポジウム「あなた自身を守る、吹雪からのサバイバル」

日本雪氷学会北海道支部の「雪氷災害調査チーム」として、昨年の「雪崩災害調査チーム」に続いて「吹雪災害調査チーム」(代表竹内政夫)が活動しております。

「吹雪災害調査チーム」は、今年2月の多数の車が巻き込まれ死者も出た道央地域の吹雪災害を対象に調査をしています。シンポジウムの内容は、吹雪の中に出かけようとするドライバーが吹雪災害に巻き込まれないための各種情報と活用について。そして吹雪に捕らわれたドライバーがサバイバルに必要な備えや知識などについて考えます。災害時に各様の立場で現地にいた人からの経験、気象・吹雪・交通の専門家(学会員)からの知識・アドバイスをもらいながら一人一人が吹雪から身を守るためになすべき方策を考える市民向けのシンポジウムです。シンポジウムを通して、公的にはベストを尽くした組織毎のサービスがあり共に助け合う社会を育みながらも、究極には自らの身は自らが守るという吹雪における自助をメインテーマにしております。調査チームはシンポジウムで得られる現場からの生の情報や要望を資料に生かし、吹雪災害防止のための調査を続けることにしています。

皆様のご参加をお待ちしております。

1. 開催日・場所

開催日：平成20年11月27日(木) 18:00～19:30

場 所：紀伊國屋札幌本店前 1Fインナーガーデン(札幌市中央区北5条西5丁目 sapporo55ビル)

2. 参加費・定員

参加費：無料

定 員：約100名(申込み不要)

詳細は同封のパンフレット、または支部ホームページTOP画面をご覧ください。

3. 平成20年度 (社) 日本雪氷学会 北海道支部 地域講演会

「雪と氷の遊学会 ～雪と氷のふしぎ発見～」

日本雪氷学会北海道支部では、毎年、札幌以外の北海道各地において、一般市民や雪氷関連技術者等の各方面の関係者に対し「雪氷」に関する啓蒙活動を行うことを目的として「地域講演会」を実施しています。

今回は釧路市での開催を企画しました。釧路地方は比較的雪の少ない地域ですが、昨冬の吹雪災害などしばしば雪氷災害に見舞われています。また社会的には、地球温暖化に代表される気候変動への関心が高まるなかで、吹雪や雪崩等による雪氷災害が各地で毎年のように報告されるなど温暖化による雪と氷の世界への影響が懸念されています。一方、視点を変えると、自然豊かな道東地方をはじめとする雪氷圏では、美しくもはかない雪氷現象が人知れず起きては消えてを繰り返しています。

本講演会では、専門家の手ほどきによって私たちを雪と氷の世界へと導いていただき、雪に対する負のイメージを軽減するとともに、身近な存在である雪と氷の美しさと不思議、学ぶことの楽しさを感じてもらうことを目的とします。

1. 開催日・場所

開催日：平成20年12月6日(土) 13:15～16:00

場所：釧路市こども遊学館(釧路市幸町10丁目2番地)

主催：社団法人日本雪氷学会 北海道支部

共催：釧路市こども遊学館、社団法人土木学会 北海道支部

後援：釧路市、釧路市教育委員会、NHK釧路放送局、北海道新聞釧路支社、釧路新聞社、日本気象協会北海道支社

2. 対象・参加費・定員

対象：小学生以上の方

参加費：無料(別に展示室観覧料が必要です。小・中学生 100円、高校生 200円、大学・一般 500円)

定員：サイエンストークのみ 定員50名(事前申込み必要)

3. プログラム

- **サイエンストーク【雪と氷の不思議を知ろう】** 13:15～14:50
- | | | |
|---------------------|-------------|---------|
| 「雪と氷の不思議をお話しします」 | 北海道大学名誉教授 | 前野 紀一 氏 |
| 「ちょっと変わった釧路の天気のはなし」 | 日本気象協会 | 中村 一樹 氏 |
| 「土と氷の世界」 | 北海道教育大学名誉教授 | 矢作 裕 氏 |
- **テーブルサイエンス【雪と氷の不思議を体験しよう】** 15:00～16:00
- | | | |
|-------------|---------------|---------|
| 「雪と氷のふしぎ実験」 | 上記講演者 及び 北翔大学 | 中山 雅茂 氏 |
|-------------|---------------|---------|
- ※お申込み 不要(自由参加)

4. 申込み方法

サイエンストークのみ、11月11日(火)より釧路市こども遊学館までお申込み願います。

釧路市こども遊学館 TEL:0154-32-0122

5. お問い合わせ先

(社)日本雪氷学会 北海道支部 講演会担当：松下 拓樹

(独)土木研究所 寒地土木研究所 Tel: 011-841-1746 e-mail: hmatsu@ceri.go.jp

(社)日本雪氷学会 北海道支部 (HPアドレス: <http://www.seppyo.org/~hokkaido/>)

事務局：〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目 北海道大学低温科学研究所 支部幹事長 石井 吉之

Tel: 011-706-5583 Fax: 011-706-7142 E-mail: nsdKANJI@lowtem.hokudai.ac.jp

ニューズレター連絡先：(株)ドーコン 幹事(ニューズレター担当)今西 伸行

Tel: 011-801-1576 Fax: 011-801-1577